

テークアウトサイト一新



リニューアルした「ウチ店」に期待する岸野さん（岐阜市西園町で）

岐阜商議所の「ウチ店」

新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言の再発令で来店客が激減している飲食店を支援するため、岐阜商工会議所は、テークアウト販売の支援サイト「ウチ店いいね！」をリニューアルした。機能を使いやすく改良し、利用客が写真共有アプリ「インスタグラム」に投稿した感想を掲載するページを設けた。

（稲田雅文）

「ウチ店」は新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛の感覚拡大による外出自粛で利用が減った岐阜市内の飲食店のテークアウト需要を盛り上げようと、昨年四月に開設。テークアウトできる飲食店を地図上に表示するほか「中心部」「北部」など地域を指定して検索できる。開設当初から情報を掲載し、期と重なり、サイトを通過して知った常連客から次々と注文が入った。店主の岸野克彦さん（仮名）は「仕事が振り返る。思わぬ効果も。それまで」

メニューごと検索／感想掲載ページ設置

当初、約三十だった登録店舗は約百五十まで拡大。改良し、新しく和・洋・中などメニューごとに検索できるようにした。登録店舗は随時募集している。「ウチ店」を利用した人には、インスタグラムや短文投稿サイトのツイッターなど会員制交流サイト（SNS）への投稿を呼び掛ける。インスタグラムへの投稿の際は写真や店名、感想に加え、タグ「#ウチ店」を付けるとホームページの専用欄に感想が掲載される。



巣ごもり生活 プロの味楽しんで

外出自粛によって打撃を受ける飲食産業を盛り上げようと、岐阜商工会議所と岐阜市、柳津町商工会は、テークアウト専門の販売支援サイト「ウチ店」を立ち上げた。テークアウトを行っている店を地図上で表示し、選択するとメニューや営業時



ウチ店のHP画面

岐阜商議所など飲食業支援 テークアウト専門サイト「ウチ店」



間、問い合わせ先などが分かるQRコード。

岐阜商議所によると、新型コロナウイルス感染拡大の影響で客足が激減している飲食店では、イートインからテークアウトへと営業形態を切り替え、減少した売り上げを確保しようとする動きが広がっている。そうした店を支援するとともに、外出を制限されている人や休校中の児童を世話する保護者にプロの味を楽しんでもらおうと、サイトを立ち上げた。

二十日現在の登録店舗数は二十七店で、対象は岐阜市内、玉宮地区の小料理屋「おせん」は、カレーや飛騨牛のもつ鍋などのメニューをそろえた。神田町のイタリアン料理店「DAACHIU(ダ・アチユ)」はフェンリーニやマルゲリータなどを用意した。今後も掲載店舗を募り、順次増やしていくという。

ウチ店への掲載は、ホームページ(HP)から申請が可能。掲載にあたっては、衛生面の管理や従業員のマスク着用など感染防止対策が審査される。岐阜商議所の森健二専務理事は「衛生管理も万全で一流のお店ばかり。(感染拡大が)終わったら岐阜からテークアウト文化を発信できれば」と期待を込めた。

(藤矢大輝)